

特別・事業会計予算

老人保健

7億8,500万円

(歳入)

支払基金交付金 4億8,114万3千円
 国庫支出金 1億9,953万円
 その他 1億4,327万7千円

(歳出)

医療諸費 7億8,046万7千円
 その他 453万3千円

昭和7年9月30日以前生まれのかたの医療費をまかなう会計です。

国民健康保険

8億3,800万円

(歳入)

国民健康保険税 3億1,642万2千円
 国庫支出金 2億7,073万8千円
 その他 2億6,562万円

(歳出)

保険給付費 5億2,542万8千円
 老人保健拠出金 1億8,397万4千円
 その他 1億2,859万8千円

農業や自営業、退職者などの医療費を負担する会計です。

介護保険

5億2,220万円

(歳入)

支払基金交付金 1億5,171万5千円
 国庫支出金 1億2,960万5千円
 その他 2億4,088万円

(歳出)

保険給付費 4億7,410万8千円
 その他 4,809万2千円

介護を必要とする人のための会計で、寝たきりなどで介護や支援が必要になったとき、介護保険サービスを受けられます。

下水道事業

9億9,089万4千円

(歳入)

町債 4億8,940万円
 国庫支出金 3億1,310万1千円
 その他 1億8,839万3千円

(歳出)

下水道費 9億4,983万8千円
 その他 4,105万6千円

水質浄化センター築造工事や枝線

管渠の築造工事等を進めていきます。

水道事業

収益的収入 2億6,288万1千円
 収益的支出 2億5,024万1千円

(収益的収入)

営業収益 2億6,283万1千円
 営業外収益 5万円

(収益的支出)

営業費用 2億2,085万6千円
 営業外費用 2,738万5千円
 予備費 200万円

(資本的収入)

出資金 2,000万円
 負担金 1,586万6千円
 国庫補助金 1,181万2千円

(資本的支出)

建設改良費 1億804万1千円
 企業債償還金 2,366万4千円
 国庫補助金返還金 1千円

業務の予定量 ▶ 給水栓数4,013栓
 ▶ 年間総給水量204万5千m³ ▶ 1日平均給水量5,603m³

配水管布設替え工事や石綿セメント管更新事業等を進めていきます。

住んでみたくなる町づくりをめざして

平成16年度予算編成方針

国では、改革断行予算を継続するなか構造改革を一層推進し、活力ある経済社会と持続的な財政構造を図るため、歳出全体にわたる事務・事業の徹底的な見直しを行い、歳出の効率化・合理化を図ることとしました。また、予算配分にあたっては、IT・魅力ある都市・少子化対策・環境対策の4分野を重点的・効率的に配分し、歳出を抑制することとしております。

本町では、町民の皆様のご指導ご協力を賜り、常に健全財政を堅持し、21世紀にふさわしい基盤を構築するため第4次総合計画の総仕上げにあたる本年、調和のとれた住んでよかつた町、住んでみたくなる町づくりをめざして町政を執行してまいりたいと考えております。町の

予算編成にあたっては、国・県の方針および地方財政計画を指針として、町民生活の資質向上のため計画的、合理的で効率的な行財政運営を推進できるように行財政改革の趣旨を踏まえて編成いたしました。

主な施策としては、役場新庁舎建設事業をはじめ、文書管理・財務会計システムの導入、

固定資産課税客体調査業務、町懸案事項検討委員会や行政情報伝達手段検討委員会(仮称)の設置、次世代育成支援行動計画策定業務、環境ISO関係事業、町特産物PR事業、地区遊び場整備事業、中学校体育館・プール等の設計委託業務などを推進してまいる所存であります。また、都市基盤の整備や生活環境の整備、健康の増進、福祉の向上、教育文化の向上、産業の振興、行政基盤の強化などを積極的に取り組み、一般会計を5億5,000万円と定め、前年度比で8%増となりました。

一方、特別会計では老人保健を7億8,500万円、国民健康保険を8億3,800万円、介護保険を5億2,220万円、下水道事業を9億9,089万4千円、事業会計の水道事業を3億8,194万7千円とそれぞれ定めました。

本年度も行政水準の向上を目指し、総力を挙げて執行に当たる所存ですので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

明和町長職務代理者
 明和町助役 江原 勉